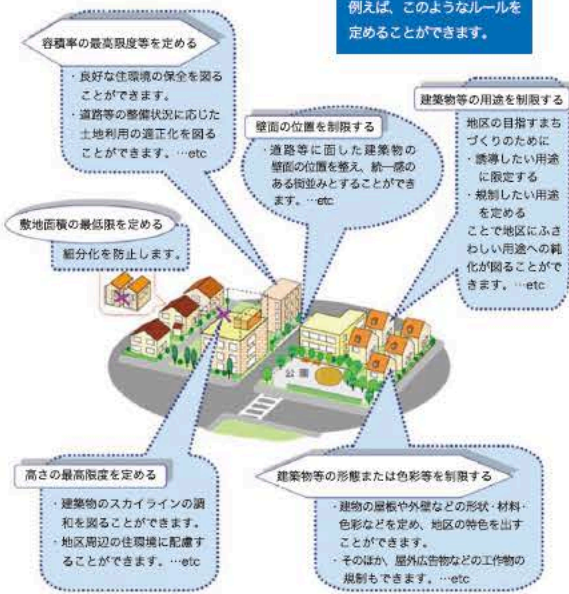


5. 「地区計画策定」による実効性のあるまちづくりを!

例えば、このようなルールを定めることができます。



地区計画とは、地区の課題や特徴を踏まえ、住民と自治体とが連携し「目標」「方針」を定め目指すべき将来像を設定し、その実現に向けて都市計画に位置づけて「まちづくり」を進めていく手法。

「地区整備計画」で道路・公園などの位置や建築物などのルールを定め、方針に従って、道路・公園などの「地区施設」や「建築物等に関する事項」など、まちづくりの内容を具体的に定める。

建築物の用途や高さなど、きめ細かなルールを決め、地区の特性を活かした良好な住環境や美しい街並などを守り、または、誘導することが可能となる。「玉川上水・放射5号線周辺地区地区計画」(久我山1~3丁目)では、建て詰まりを防止し、ゆったりとした住宅街の形成を目指し、「阿佐ヶ谷駅北東地区地区計画」には具体的な緑地保全の数値が設定され、将来の緑豊かなまちづくりに寄与。

山本あけみは、話し合いや要望のまとめだけで終わるのではなく、より実効性のある「地区計画策定」を見据えたまちづくりを区に要望しています。

6. 地域のお声を集めるための「住民協議会」設置を要望!

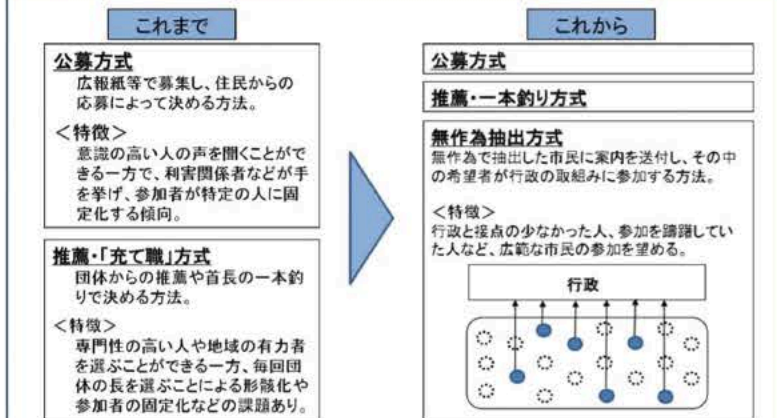
「住民協議会」とは、行政の課題を住民自らが主体的に考えて行くきっかけとする為の仕掛けで、別名「自分ごと化会議」。無作為抽出により選出され、主体的に関わろうと応募をして下さった委員(区民)により、テーマに沿って地域の課題解決の為に話し合いの場を設け、取りまとめた結果を行政に提言書として提出する事で解決を目指す手法です。

立憲民主党杉並区議団では試行として「杉並から始めよう! 23区初の! 自分ごと化会議!!」を2回にわたり開催。その実績を踏まえて、富士見ヶ丘駅周辺まちづくりにおいても、この手法を用いて区民からの貴重なご意見をまとめて行くよう提言をしています。



※住民協議会開催の様子、於: 座・高円寺、テーマ「子育てについて」

行政への市民参加の手法



参加手法を一つ追加するだけで、市民と行政の距離が大きく近づく可能性。

※構想日本、伊藤 伸先生講演会資料より

このレポートをご覧いただきましたご意見&ご要望などを是非お寄せください。必ずお返事を差し上げておりますが場合によっては日数がかかる事をご了承くださいますようお願い申し上げます。

【山本あけみ】yamamoto.akemi1965@gmail.com
 杉並区議会議員/建築士/久我山在住/FAX 03(6231)5839
 Official Site <http://yamamotoakemi.com/>

立憲民主党杉並区議団
 副幹事長 山本 あけみ
 市民政治レポート

2020年7月号
 富士見ヶ丘駅周辺
 限定特別号



緑ゆたかな環境を子どもたちへ <http://yamamotoakemi.com/>

「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり」を実りあるものにする為に!

杉並区南西部にある京王井の頭線 富士見ヶ丘駅 A は、2010年に現駅舎が供用開始されバリアフリーが実現。駅南口から徒歩3分の場所に 都立高井戸公園 B の計画地があり、本年6月1日には北側東エリアが開園し、地域の憩いの場として利用されています。昨年6月、隣接する玉川上水(国の史跡)両脇に 放射第5号線 C が開通し、緑地帯が完成。北側の人見街道沿いには 区立富士見丘北公園 D が、区立久我山東保育園の移転改築に伴い拡張整備が進み、地域全体で緑ゆたかな環境が整いつつあります。また、区立富士見丘小・中学校 E の改築など地域を大きく変えていく動きがあり、杉並区ではこれらの動きを契機に「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり方針」策定に向けた準備を進めています。本レポートでは杉並区との取組と共に、山本あけみの区への提言などの取り組みをまとめ、地域の皆様へご報告いたします。

「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり」の対象区域が示されました



※「富士見ヶ丘駅周辺まちづくり方針」中間のまとめ(令和2年5月)から抜粋

これまで地域において「富士見丘まちづくり協議会」※が、「富士見ヶ丘駅及びその周辺の環境を良くし、安全で安心して生活が出来るまちづくり」を目的とし活動をされてきましたが、区では、同じ活動区域を今回の対象区域とする想定を示しました。

杉並区ではまちの将来像を「誰もが安全・安心に過ごすことができ、駅周辺のにぎわいの創出とみどり豊かな住環境が維持されたまち」としています。山本あけみは富士見ヶ丘駅周辺の狭い範囲のみに留まらず、広く区民のお声をいただく為出来るだけ広い範囲で区域設定をするよう要望し実現しました。

※2007年に地域住民を中心に発足。2011年には富士見丘商店会との連名で富士見丘商店街の安全性確保や商店街の活性化等を目的とした「富士見丘商店街まちづくりルール」を策定。

山本あけみは杉並区に提言しています!

- ◆富士見ヶ丘駅前広場や横断歩道の整備と富士見ヶ丘通りの拡幅で安全安心を!
- ◆都立高井戸公園開園に伴う富士見ヶ丘駅乗降客数増大を予測した対応を!
- ◆道路・公園・学校など別々に捉えず、広く俯瞰した大きな視点でのまちづくりを!
- ◆地区計画策定等による実効性のある安全策を! ※詳細4ページ、No.5
- ◆地域のお声の集約を「住民協議会」設置で! ※詳細4ページ、No.6



1. 富士見ヶ丘駅周辺まちづくり方針 中間まとめ(杉並区)より

位置づけ

- **おおむね20年後の未来を視野**に、既定の上位計画や関連計画等を前提にしたもの。
- **まちのグラウンドデザイン**として、区民・事業者・行政が共有するもの。
- **橋渡し**として、個別具体のまちづくり計画・取り組みにつなげるもの。

策定プロセス

今後のまちづくりを大きく左右する「まちづくり方針」ですが、策定プロセスは短く、この期間に多くの区民の皆様のご意見をいただき、より良いプランにしていく必要があります。

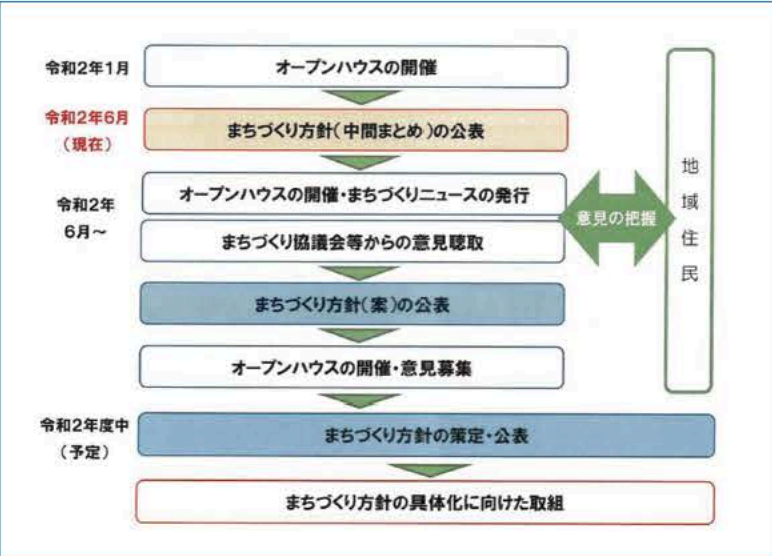
具体的な取り組み

- 中間のまとめでは
- 「主要生活道路等の整備」
- 「狭あい道路拡幅整備の推進」
- 「商店街等の歩行環境や買い物環境向上」
- 「富士見丘小・中学校の改築」
- 「自転車ネットワークの整備」
- 「安全対策路線の整備」「公園の整備」
- 「神田川沿いの歩行者空間の整備」

「みどり豊かな住環境の形成」を上げています。しかしながら「駅前広場のない駅周辺環境の改良」を課題として掲げているものの、残念ながら具体的な取り組みに駅前広場整備はありません。

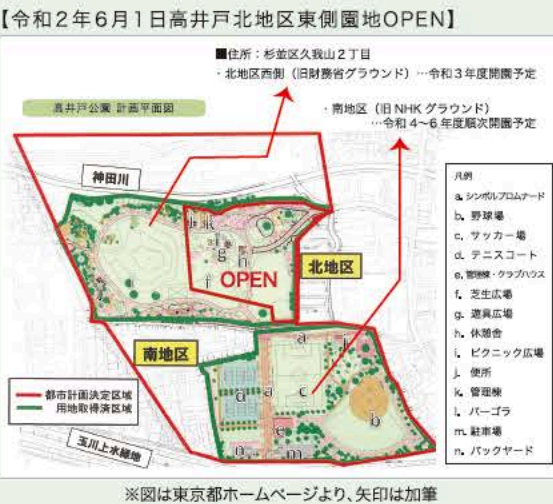
また、富士見ヶ丘通りはこれまでも道路幅が狭く、車の交通量が多いため事故の危険性が訴えられてきました。放射5号線開通前後の交通量調査では、富士見丘小学校前の交差点から富士見ヶ丘通りに入る車両は1,809台から1,942台へ増加し悪化。これまで東京都は放射5号線が完成すれば生活道路への車両の流入は抑制されるとしてきたものの、残念ながら現状では富士見ヶ丘通りの危険性が増したことになります。

(なお、本交通量調査では、久我山駅から放射5号線へ抜ける岩通りの交通量が494台から674台へと、車両通行規制のある時間帯を含むすべての時間帯で増加しており、富士見ヶ丘通りと共に抜本的な対策が求められます。)



2. 東京都立高井戸公園

富士見ヶ丘駅南側から徒歩3分のところにある、旧 NHKグラウンド、王子製紙、財務省グラウンドを中心とした約17ヘクタールは、東京都により都市計画高井戸公園(運動公園)として昭和33年に都市計画が決定。緑豊かな環境を求め、玉川上水を渡って野鳥や動物が来る貴重な場所。東日本大震災の甚大な被害を受け、都内にあるオープンスペースを確保していく観点から順次優先整備区域に指定され、令和2年6月1日には北地区東側園地(2ヘクタール)がオープン。杉並区は旧王子製紙グラウンド横にあった社宅跡地を学校用地として購入、富士見丘小学校の移転改築の検討が進んでいます。



3. 杉並区立富士見丘小・中学校改築工事及び富士見丘小学校跡地活用

富士見ヶ丘駅南側では、区立富士見丘小・中学校の改築計画が進み、小学校移転に伴い学校としての利用が終わる公有地を今後どのように活用していくかの議論が、多くの区民と共に進むよう提言を続けています。公共施設の老朽化による建て替えが進む今後においては、跡地活用などの公共施設マネジメントが進める必要がありますが、区役所内だけの議論に止まらず、広く民間の知恵を活用できるよう、山本あけみは、本敷地は放5に面し、高層建築物も建設可能な貴重な場所であることから、様々な視点で検討を進め、広く地域のご意見を頂きながら公有地活用が進むことを要望しています。



4. 久我山駅周辺まちづくり(未着手・提言中)

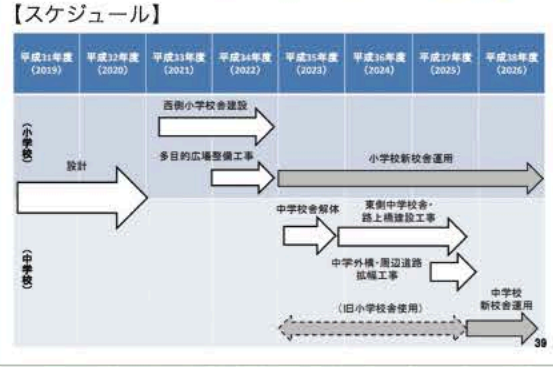
乗降客数4万人を超える久我山駅には駅前広場やタクシー寄せ、バス停が無い、高齢者や障害をお持ちの方、お子様連れや病気・怪我をされている方などの利便性向上が望まれています。久我山1丁目の都営住宅建て替えで人口が増加し、また都立高井戸公園が開園すると乗降客数が増えると予測されますが、神田川は国、人見街道は都の所管であり、周辺には民有地が多いことから調整は難航が予測され、現在のところ杉並区において久我山駅周辺のまちづくりの検討はされていないのが現状です。

山本あけみは生活者の視点を大切に、地域にお住いの皆様からのご意見やご提言を頂き広く賛同を得ながら、富士見ヶ丘駅と同時期に久我山駅周辺のまちづくりに関しても杉並区が着手をしていく様、引き続き提言していきます。

久我山駅前広場を展望するパネル展

■ 2020年8月28日(金)～30日(日) 最終日18:00まで
10:00～20:00

■ 会場: アクロス(久我山駅改札前)



※平成9年「久我山駅前地区整備総合計画(指針)」(杉並区)に示された久我山駅前地区将来イメージ図(案) 残念ながら久我山駅前広場は実現していない。※矢印は加筆